まちのわだい

祝、100歳！ 星川さんと栗田さんに賀詞

星川ミチエさん（下野明出身・写真左中央）と栗田サクヨさん（下向出身・写真右中央）が２月に100歳を迎え、国及び町から賀詞が贈られました。２人はご家族・親戚の皆さんから祝福され、ますますお元気で長生きしてもらえるよう望んでいました。おめでとうございます！

ビニールハウス内のたらのめ（左）とパック詰めされた商品（上）

上質の「たらのめ」出荷最盛期を迎える

中村翔太さん（三枝）のビニールハウス内は気温が25度を超え、ポカポカ陽気でした。たらのめ栽培の出荷がピークを迎え、農協に出荷する作業を行っていました。「冬の間、ハウス内の温度管理に気をつけました。今年は質も味も良いですよ！」と笑顔で話す中村さん。春の訪れが近いことを感じさせてくれました。

金山中スキー部の栄光を称え報告会を開催

金山中学校スキー部の東北中学校スキー大会リレー競技男女アベック優勝を称える報告・祝賀会を２月23日、農村環境改善センターで行いました。

町と参加者から部員17人全員に記念品、部に激励金などを贈呈。髙橋大地主将（３年）、上村隆士校長が感謝の意を述べました。

金山中スキー部のさらなる飛躍を期待します。

男子リレーのスタートから

白銀少年スキー大会で熱戦

２月28日、第59回白銀少年スキー選手権大会（白銀会・星川廣会長主催）が神室スキー場で開催されました。県内各地から遠くは秋田県湯沢市から214人の参加があり、距離競技とコンビ（アルペン）競技に分かれ熱戦が繰り広げられました。距離競技のリレーでは、男子は明安スキースポ少が、女子は金山スポ少が３位入賞を果たしました。詳しい結果は、白銀会ホームページからご覧ください。

http://www.geocities.jp/shiroganeski/

「2016 Kamuro Snow Ride Festival」開催！

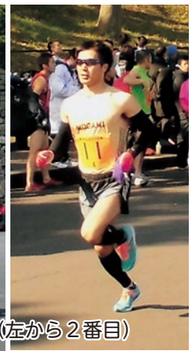
３月５日～６日の２日間、グリーンバレー神室スキー場を会場に、「2016 Kamuro Snow Ride Festival」が開催されました。町内若者有志が主催する雪上バイクイベントで全国から約90台のオートバイの参加。普段乗ることのできない雪の上での走行を楽しんでいました。

国内での同種のイベント開催は稀であるということもあり、遠くは大阪府から訪れ大会を盛り上げていました。

全国消防本部対抗駅伝で小沼選手が３位！

２月27日、第27回消防本部対抗駅伝競走大会が、東京都千代田区皇居内内堀周回コースで開催されました。この大会は、日頃の体力錬成を発揮する場として、皇居桜田門広場をスタートし、１周4.95ｋｍを５人の選手が駅伝方式により競い合う大会です。

最上広域消防本部チームは、全国95の強豪が参加した中で、総合第３位の好成績を成し遂げました。この大会の４区で小沼大樹さん（柳原）が区間４位の好走を見せました。おめでとうございます。



最上広域消防本部チームで好走した小沼選手（左から２番目）

学校給食で「雪うるい」山菜研究会が差し入れ

３月４日、町内の小・中学校給食で山菜の「雪うるい」が大根サラダに混ぜて振る舞われました。これは、山菜研究会（早坂昭治会長・長野）が「小・中学生に金山産の旬の山菜をおいしく食べて欲しい」と給食センターに10kgを差し入れしたものです。初めて食べたと中学生男子生徒は「家でおかずに出たけど食べたことは無かった。食感が良くおいしいことがわかった」と感想を話していました。

「輪で話を和に」きららクラブ金山会員が輪投げ

３月11日、きららクラブ金山（坂本徳太郎会長）の輪投げ交流事業が農村環境改善センターで行われました。

テーマは、「輪で話を和に」。会場には各地区クラブから併せて約60人が集まり、輪投げをしながら会話を楽しんでいました。